

評価シート

耐震	部位	接合部	用途分類	柱横架材型	有効期限	2025年3月31日	評価番号	J-005
評価技術名称 補強ホールダウン金物「土壁 RV」					連絡先 日興産業株式会社 <a href="http://www.itinfo.jp/nikko/gaiyou.html">http://www.itinfo.jp/nikko/gaiyou.html</a> 〒464-0084 愛知県名古屋千種区松軒 1-2-12 電話 052-721-3551 Fax 052-721-7632			
概要	技術概要 天井・床を壊さないで上下あきタイプの耐力壁の柱・横架材接合部を補強できる金物。金物は柱に留め付ける固定部分と、ナット及び座金、ねじ加工されラグスクリューボルトが先端に溶接された鋼棒からなる。							
	技術の特徴 ・ 床及び天井を壊さないで接合部補強が可能。土壁のちりにも接合可能。 ・ N 値計算の(は)同等の引抜耐力					コスト		
						サンプル構面	—	
					モデルプラン		—	
公的機関による技術評価・性能証明 機関名 評価番号 評価書の有効期限等					実験実施機関 名古屋工業大学 その他			
仕様	適用範囲				写真・図			
	構法	木造在来軸組工法、伝統的構法、枠組壁工法						
	規模	3 階建て以下、延べ面積 500m <sup>2</sup> 以下、最高高さ 13m 以下、軒高さ 9m 以下						
	基礎、地盤	特になし						
	柱、横架材	柱:90mm 角以上 横架材せい: 105mm 以上						
	適用部位	柱頭、柱脚の柱・横架材接合部						
	その他							
	主要構成部材の仕様 柱金物:JS-SPHC 止め金物:JS-SPHC ねじ金物:M10 全ネジボルト JIS G 3101 SS400 M9 六角コーチボルト SWRC118A ビス:オリジナル固定金物 TBA-65							
	耐震補強性能 接合部ランク 接合部 I または II 短期許容引張耐力(kN) 5.2kN/個							
	設計方法 ①劣化による低減:取付け部分が健全であること							
施工者指定 特になし。 施工マニュアル(パンフレット)に準じて施工を行う。								
その他 精密診断法 1 による評価が可能								